

質疑

DONETの事業内容やメリットはどのようなものか。また、導入時期はいつ頃か。

答弁

DONETとは国立研究開発法人 防災科学技術研究所が運用する「地震・津波観測監視システム」である。海底に埋設された観測機を用いて津波などを予測するもので、緊急速報メールの配信や、津波の発生や浸水の有無を含め、リアルタイムで浸水状況を予測できる津波即時予測機能を利用できるメリットがある。



導入時期については、三重県が、2019年度に伊勢湾岸においてシミュレーションとシステム開発を行い、国の認可があり次第、2020年度から導入となる。開発協力は、開発費の2分の1を三重県が負担し、残りの2分の1を伊勢湾岸に関係する市町で案分し、負担する。

文教環境分科会

議案第1号 平成31年度鈴鹿市一般会計予算

○学校図書館巡回指導費 2,816万6,000円

(概要) 学校図書館を活性化させ、子どもたちの読書活動や学習活動、図書館運営を支援するために、小中学校を巡回し指導する支援員を派遣する経費を計上するもの。



質疑

支援員の業務内容はどのようなものか。

答弁

支援員は週に1回、午前8時30分から午後5時までの間で6時間、各学校の図書館業務を行う。児童生徒の読書活動を推進するための業務や図書館の整備支援、図書館運営に関する教職員からの相談対応、図書館ボランティアの調整役などが主な業務である。

○就学援助費 9,471万5,000円

(概要) 経済的な理由によって就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者に対し、学用品費などを援助する経費を計上するもの。

質疑

入学予定の子どもがいる家庭に対し、就学援助制度を案内しているか。

答弁

新1年生の保護者に対し、入学前の準備金については就学時健康診断の際に、就学援助の申請については入学説明会で案内している。